

学校教育目標	未来をきりひらこう！やさしいいっぱい えがお輝く わたしたち 学び合う楽しさの中で自ら問題を発見し、知識や経験を活用しながら追究していく力を育てます。(知) 人と豊かに関わり合いながら、自他を大切にすることを育てます。(徳) 自他の命を大切に、心身ともにたくましく生きる力を育てます。(体) 他者と協働する経験を通して、夢や目標をもち、地域や社会のために行動する力を育てます。(公) 間違いをおそれずにチャレンジする経験を通して、グローバルな視野で共に生きていく力を育てます。(開)				
	学校概要	創立 147 周年	学校長 大谷 珠美	副校長 澁田美穂	2 学期制 一般学級：27 個別支援学級：8
児童生徒数： 951 人		主な関係校：戸塚中学校			

教育課程全体で育成を目指す資質・能力	中ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
コミュニケーション能力 相手を思いやる気持ち 情報活用能力	戸塚中学校 矢部小学校 東汲小学校	自ら学び、人とかかわりを通して、自分らしく心豊かに生きていく子 ①小中合同授業研究会・合同研修会を通して、ブロック内学校の授業改善・授業力の向上を図る。 ②豊かな表現力の育成を目指して、児童生徒のコミュニケーション力を高める教育の工夫と改善を図る。 ③教育活動や地域交流を通して、自己有用感を高める教育の工夫と改善を図る。

中期取組目標	学校を積極的に開き、保護者や地域の方とともに子どもを育てる風土を作ります。 積極的に人とかかわり自らの思いを伝えるときも他者の思いも受け止められるような子どもに育てます。 物事の善悪を判断し、自ら積極的に人や地域とかかわり行動する子どもを育てます。 教職員の資質の向上を図り、学校組織が協働して子どもを育て、地域とかかわっていきます。
--------	--

重点取組分野	具体的取組
特別支援教育	配慮を要する児童へ有効な組織的対応を図ります。個別の支援計画や指導計画を作成、活用し継続的な指導に努めます。 ①校内委員会を中心に教育的ニーズのある児童の把握を行い、個別の指導計画に基づき、校内体制の検討を行います。
豊かな心	①道徳の授業での話し合い活動を活発にすることで、規範意識やコミュニケーション能力の育成を図ります。 ②音楽集会・朝読書の充実に努め、子どもの情操を高めます。 ③ふれあい活動や体験活動などを設定し、異学年でのかかわりを通して、思いやりの心を育てます。
生きてはたらく知	①子どもが主体的に取り組むことのできる問題解決的な学習を追求します。 ②主体的・対話的で深い学びができる授業づくりを目指して、研鑽を重ねます。 ③子どもの思考を大切にした指導案の作成に重点を置き、研究することで、自ら学ぶ子の育成を目指します。
健やかな体	①体育科学習を通して、自分の体力や命について関心をもち、体や命を大切にしようとする心をはぐくみます。 ②学校保健委員会では、生活習慣に視点を当てて、健康な体をつくることを目指します。 ③給食を中心教材にし、食育を進め、自分の命について考えるようにします。
児童指導	全教育活動の中で、児童相互が良好で健全な関係づくりができるよう、児童に寄り添ったチームによる指導を粘り強く進めます。 ①本校の「生活のしおり」の共通理解を図り、本校の目指す教育を明確にします。 ②人権福祉児童指導部で子どもの情報を共有し、学校全体での指導に生かします。
地域連携・学校運営協議会	①学校・地域コーディネーターの募集を行い、登校指導や低学年の生活補助等、地域や保護者の方の協力を得ながら行っていきます。 ②学校運営協議会を通して、学校と地域の方と情報共有や協力体制がとれるようにし、地域の特色を生かした学校づくりが進められるようにします。
いじめへの対応	いじめは絶対に許さないという共通意識のもと、いじめの未然防止を図り、早期発見・早期対応に組織的に取り組みます。 ①子どもの個性や多様性「その子らしさ」を認め、居心地のよい学校・学級風土づくりに努めます。 ②いじめの定義を再確認し、教職員の人権意識を高める研修を行います。 ③「あいさつ」の輪が広がるよう支援し、人とかかわりを大切にすることを育てます。
人材育成・組織運営(働き方改革)	①メンター研修にミドル・ベテラン層職員が積極的に関わり、経験の浅い職員の指導力やスキルを高めます。また、教育委員会等で開催する研修にも参加し、活用していきます。 ②情報共有システムを有効に活用し、打合せ・会議の時間の削減を進めます。新しい教育課程の実施していく中で、カリキュラムマネジメントを進め、行事等の配列や系統性について改善していきます。職員数の多い長所を生かし、組織の力を活用したり、分掌が有効に機能したりできるようにします。